

使用者の声

「殺虫殺線虫剤 ネマトリンパワーD粒剤」の使用感について、インタビュー！
生産者様の声を紹介します。

殺虫殺線虫剤
**ネマトリン
パワーD** 粒剤
®は登録商標

【かんしょ】 宮崎県 宮下さん

コストよし、省力性よし、効果よし。 周りの方々に自信をもって おすすめできる農薬です。



コガネムシ幼虫対策は必ずします」と害虫防除はしっかり対策されるそうです。昨年、初めてネマトリンパワーD粒剤を使われた宮下さん。今年もお使いいただいた理由を伺うと、「昨年使用したところ、以前使っていた薬剤と比べても効果に遜色がなかったからです。また、コスト面はもちろんのこと、ガス抜きが不要ですぐに植え付けできるのが一番の利点でした」と省力性を気に入られている様子。

普段は基本的に宮下さん一人で作業を行っているため、少しでも手間は減らしたいそうです。「収穫時などはもちろん手伝ってもらいますが、農業をする人も減ってきており、手伝ってくださる方は高齢者が多い。今後は人手も見つけていけないといけません」と、省力化を図りつつ、労働力の確保という課題にも向き合っていることを教えてくださいました。

使い始めて2年が経過。 害虫被害は未だ見られない。

ネマトリンパワーD粒剤の処理方法については、「堆肥と肥料を撒いた後に、ネマトリンパワーD粒剤を全面土壌混和してから畝立てを行います」と、省力化を目指しながらしっかりと防除されています。「ネマトリンパワーD粒剤を使い始めてから2年目になりますが、今のところ土壌害虫の被害は出ていないですね。品質や収量も以前のまま維持できています」と、線虫とコガネムシ幼虫への効果はしっかり感じられています。

「ネマトリンパワーD粒剤はこれまで使用していた粒剤と比べてコストが安いし、効果の面でも問題ないので、今後はもっと周りの方々におすすめしていきたいと思っています」と信頼を寄せていただいている宮下さん。今後の目標について伺うと、「なるべく省力化していきたいです。また、地域農家のみなさんの省力化の手助けをするためにドローンを導入したので、今後も農業を続けられるように頑張っていきたいと思います」と、地域の農業を支える決意を語ってくださいました。

※取材時(2024年9月)における個人の感想をもとに作成しています。

コストの安さに加えて、 処理してすぐ植え付けできるのも利点。

宮崎県で焼耐用のかんしょを50aのほか、加工用キャベツと水稻を栽培する宮下さんは、JA職員だった経験を活かしながら本格的に農業を始めて4年目になります。

かんしょの害虫被害の状況について伺うと、「あまり連作しないので、大きな害虫被害に遭ったことはない」と話されます。しかし、「土壌中の状態は分かりづらいので、あとで後悔ないように線虫や



*槍は合成です。

●使用前にラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

ISK 石原バイオサイエンス株式会社

本社 普及部 〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号



“使用者の声”は
webでもご覧
いただけます